

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について（周南市）

1 調査の概要

（1）目 的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 上記のような取組を通じ、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（2）調査期日

- 教科に関する調査（中学校理科以外） 令和7年4月17日（木）
- 生徒審問調査、中学校理科 令和7年4月14日（月）～17日（木）
- 児童質問調査、後日実施の期間 令和7年4月18日（金）～30日（水）

（3）調査の方法 悉皆調査

（4）調査を実施した校数・児童生徒数

学 年	学校数	児童生徒数
小学校第6学年	26校	児童 996人
中学校第3学年	13校	生徒 1,057人

（5）調査内容

- ① 教科に関する調査（小学校…国語、算数、理科 中学校…国語、数学、理科）
- ② 生活習慣や学習環境等に関する質問調査
 - 児童生徒に対する調査 【小学校…71項目 中学校…72項目】
 - 学校に対する調査 【小学校…84項目 中学校…84項目】

参考データ

令和7年度 小学校（国語、算数、理科）、中学校（国語、数学）平均正答率（％）
中学校（理科）平均IRTスコア

	小 学 校			中 学 校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
全 国	66.8	58.0	57.1	54.3	48.3	50.3
山口県	68	58	58	55	48	50.3

※IRTについては、下記URL（令和7年度全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会における「IRT関係について」）参照

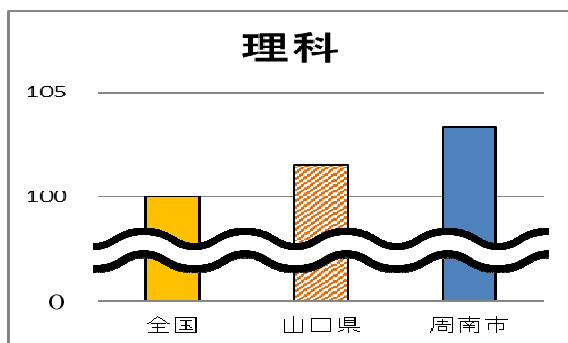
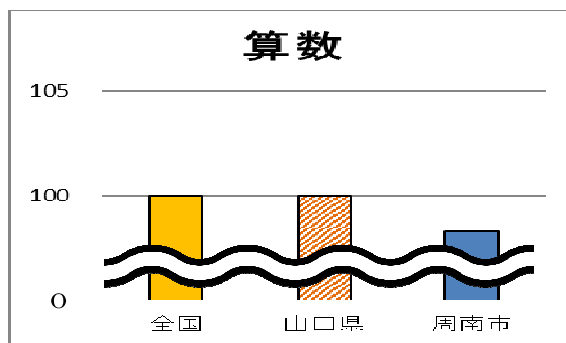
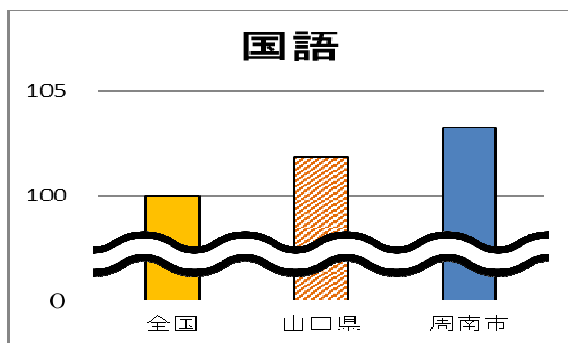
<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/setsumeikai/r07setsumeikai/pdf/25eirt.pdf>

2 結果の概要

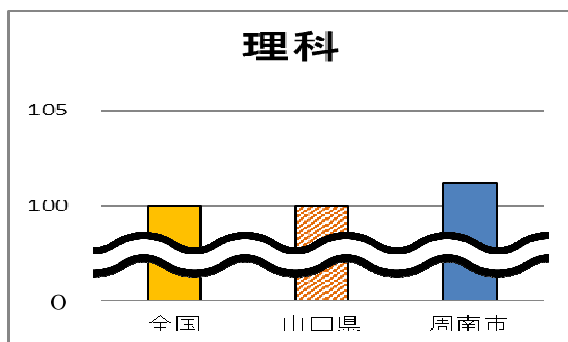
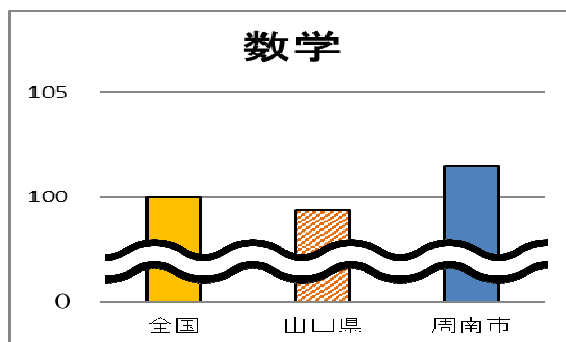
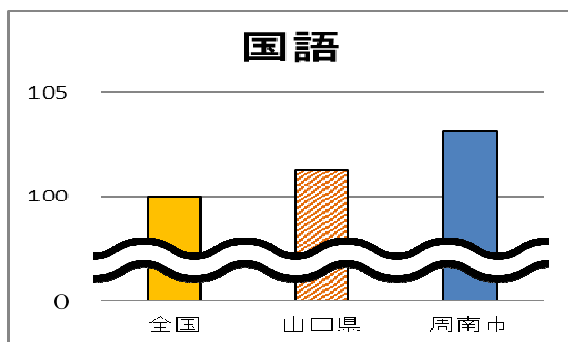
(1) 教科に関する結果（グラフ）

下のグラフは、令和7年度における全国平均正答率、平均IRTスコアを100としたときの周南市と山口県の平均正答率の比を算出したものである。

<小学校>



<中学校>



(2) 教科ごとの結果

※ 国や県の平均正答率との比較について、次のように表現する。

- ・ 1 %未満の差 . . . 「同等」
- ・ 1 %以上 2 %未満の差 . . . 「やや」
- ・ 2 %以上 4 %未満の差 . . . 「かなり」
- ・ 4 %以上の差 「大きく」

① 小学校国語

平均正答率が全国平均をかなり上回り、県平均をやや上回る。

【成果が見られた点】

- 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する
〔問題番号 2 二〕(選択式、全国正答率 8 1 . 8 % 全国と同等)
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う
〔問題番号 2 四ア〕(短答式、全国正答率 8 1 . 6 % 全国をかなり上回る)
- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付く
〔問題番号 3 一〕(選択式、全国正答率 8 1 . 2 % 全国をやや上回る)

【課題のある点】

- 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する〔問題番号 1 一〕
(選択式、全国正答率 5 3 . 3 % 全国をかなり上回るが、正答率が高くない)
- 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する〔問題番号 3 二 (2)〕
(選択式、全国正答率 5 1 . 3 % 全国と同等)
- 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付ける
〔問題番号 3 三 (1)〕(選択式、全国正答率 4 0 . 8 % 全国と同等)

② 小学校算数

平均正答率が全国平均、県平均をやや下回る。

【成果が見られた点】

- 棒グラフから、項目間の関係を読み取る〔問題番号 1 (1)〕
(選択式、全国正答率 7 8 . 7 % 全国と同等)
- 異分母の分数の加法の計算をする〔問題番号 3 (4)〕
(短答式、全国正答率 8 1 . 3 % 全国をかなり上回る)
- 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだす
〔問題番号 4 (1)〕
(選択式、全国正答率 8 2 . 8 % 全国をかなり下回るが、正答率が高い)

【課題のある点】

- 分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できる〔問題番号 3 (2)〕
(記述式、全国正答率 23.0% 全国と同等)
- 数直線上で、1 の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉える〔問題番号 3 (3)〕
(短答式、全国正答率 35.0% 全国をかなり下回る)
- 「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表す〔問題番号 4 (4)〕
(選択式、全国正答率 40.9% 全国を大きく下回る)

③ 小学校理科

平均正答率が全国平均、県平均をやや上回る。

【成果が見られた点】

- 赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、赤玉土の量と水の量を正しく設定した実験の方法を発想し、表現する〔問題番号 1 (1)〕
(短答式、全国正答率 79.5% 全国をやや下回る)
- 電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いている〔問題番号 2 (3)〕
(短答式、全国正答率 78.0% 全国をかなり上回る)
- ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いている〔問題番号 3 (1)〕
(短答式、全国正答率 70.7% 全国を大きく上回る)

【課題のある点】

- 身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いている〔問題番号 2 (1)〕
(選択式、全国正答率 10.6% 全国と同等)
- 電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現する〔問題番号 2 (2)〕(選択式、全国正答率 42.9% 全国と同等)
- レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現する〔問題番号 3 (4)〕
(記述式、全国正答率 29.9% 全国をかなり下回る)

④ 中学校国語

平均正答率が全国平均、県平均をやや上回る。

【成果が見られた点】

- 目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にする
〔問題番号 1 二〕（選択式、全国正答率 82.5% 全国と同等）
- 表現の効果について、根拠を明確にして考える〔問題番号 3 一〕
（選択式、全国正答率 80.0% 全国と同等）
- 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉える
〔問題番号 3 二〕（短答式、全国正答率 89.9% 全国をやや上回る）

【課題のある点】

- 文脈に即して漢字を正しく使う〔問題番号 1 一〕
（選択式、全国正答 35.2% 全国を大きく下回る）
- 自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫する
〔問題番号 2 四〕
（記述式、全国正答率 23.2% 全国をかなり上回るが、正答率は低い）
- 文章の構成や展開について、根拠を明確にして考える
〔問題番号 3 四〕（記述式、全国正答率 17.1% 全国と同等）

⑤ 中学校数学

平均正答率が全国平均、県平均をやや上回る。

【成果が見られた点】

- 必ず起こる事柄の確率について理解している〔問題番号 7（1）〕
（短答式、全国正答率 77.4% 全国をかなり上回る）
- 事象に即して、グラフから必要な情報を読み取る〔問題番号 8（1）〕
（選択式、全国正答率 71.9% 全国と同等）

【課題のある点】

- 素数の意味を理解している〔問題番号 1（1）〕
（選択式、全国正答率 31.8% 全国を大きく下回る）
- 式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明する
〔問題番号 6（2）〕（記述式、全国正答率 25.7% 全国と同等）
- 統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善する
〔問題番号 9（2）〕（短答式、全国正答率 36.3% 全国をかなり下回る）

⑥ 中学校理科

※国や県の平均 I R T スコアとの比較について、次のように表現する。

- ・ 5 ポイント未満の差 . . . 「同等」
- ・ 5 ポイント%以上 10 ポイント未満の差 . . . 「やや」
- ・ 10 ポイント以上 20 ポイント未満の差 . . . 「かなり」
- ・ 20 ポイント以上の差 「大きく」

平均 I R T スコアが全国平均、県平均をやや上回る。

【成果が見られた点】

- ストロウの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いている〔問題番号 2 (2)〕(選択式、全国正答率 94.6% 全国と同等)
- 火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身に付いている〔問題番号 4 (2)〕
(選択式、全国正答率 92.8% 全国をやや下回るが、正答率が高い)
- 加熱を伴う実験における実験器具の操作等に関する技能が身に付いている〔問題番号 5 (1)〕(選択式、全国正答率 93.0% 全国をかなり上回る)

【課題のある点】

- 【考察】をより確かなものにするために、音に関する知識及び技能を活用して、変える条件に着目した実験を計画し、予想される実験の結果を適切に説明できる〔問題番号 2 (1)〕(記述式、全国正答率 14.0% 全国と同等)
- 大地の変化について、時間的・空間的な見方を働かせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現できる〔問題番号 8 (2)〕(記述式、全国正答率 18.1% 全国と同等)
- 気圧について科学的に探究する場面において、状態変化や圧力に関する知識及び技能を基に、予想が反映された振り返りについて問うことで、探究の過程の見通しについて分析して解釈できる〔問題番号 9 (1)〕
(選択式、全国正答率 31.8% 全国を大きく下回る)

(2) 生活習慣や学習習慣等に関する結果

※ 国や県、昨年度の市の回答率と比較して、0%以上2%未満の差は「同程度」と表現する。

① 児童に対する調査（小学校）

質問事項	グラフ	評価・分析
朝食を毎日食べていますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、同程度。
自分には、よいところがあると思いますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、同程度。
将来の夢や目標を持っていますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県より高い。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、高い。
人が困っているときは、進んで助けていますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、同程度。
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、同程度。
人の役に立つ人間になりたいと思いますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、同程度。
学校に行くのは楽しいと思いますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、高い。
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか		肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の児童の割合は、同程度。

質問事項	グラフ	評価・分析
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	全国、山口県、周南市の勉強時間分布。周南市は「30分以上、1時間より少ない」の割合が最も高い。	「1時間以上」と回答をした児童の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、「1時間以上」と回答をした市内の児童の割合は、同程度。
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	全国、山口県、周南市の地域社会改善への関心。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の児童の割合は、低い。
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	全国、山口県、周南市のICT機器使用頻度。周南市は「ほぼ毎日(1日複数回)」の割合が最も高い。	「週3回以上」と回答をした児童の割合は、国や県より低い。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の児童の割合は、高い。
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	全国、山口県、周南市の課題解決への取り組み。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした児童の割合は、国や県より低い。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の児童の割合は、低い。
5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	全国、山口県、周南市の授業への満足度。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の児童の割合は、同程度。
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	全国、山口県、周南市の学級活動への参加。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の児童の割合は、同程度。
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	全国、山口県、周南市の学習内容の振り返り。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした児童の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の児童の割合は、低い。
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	全国、山口県、周南市の道徳授業への参加。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした児童の割合は、国と同程度、県より低い。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の児童の割合は、低い。

② 生徒に対する調査（中学校）

質問事項	グラフ	分析																				
朝食を毎日食べていますか	<table><tr><th>地域</th><th>している</th><th>どちらかといえばしている</th><th>あまりしていない</th><th>全くしていない</th></tr><tr><td>全国</td><td>80%</td><td>15%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>80%</td><td>15%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>80%</td><td>15%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr></table>	地域	している	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	全国	80%	15%	5%	0%	山口県	80%	15%	5%	0%	周南市	80%	15%	5%	0%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国より高く、県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、同程度。
地域	している	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない																		
全国	80%	15%	5%	0%																		
山口県	80%	15%	5%	0%																		
周南市	80%	15%	5%	0%																		
自分には、よいところがあると思いますか	<table><tr><th>地域</th><th>当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまらない</th><th>当てはまらない</th></tr><tr><td>全国</td><td>40%</td><td>50%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>40%</td><td>50%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>40%</td><td>50%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr></table>	地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	全国	40%	50%	10%	0%	山口県	40%	50%	10%	0%	周南市	40%	50%	10%	0%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、高い。
地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない																		
全国	40%	50%	10%	0%																		
山口県	40%	50%	10%	0%																		
周南市	40%	50%	10%	0%																		
将来の夢や目標を持っていますか	<table><tr><th>地域</th><th>当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまらない</th><th>当てはまらない</th></tr><tr><td>全国</td><td>35%</td><td>45%</td><td>15%</td><td>5%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>35%</td><td>45%</td><td>15%</td><td>5%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>35%</td><td>45%</td><td>15%</td><td>5%</td></tr></table>	地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	全国	35%	45%	15%	5%	山口県	35%	45%	15%	5%	周南市	35%	45%	15%	5%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、高い。
地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない																		
全国	35%	45%	15%	5%																		
山口県	35%	45%	15%	5%																		
周南市	35%	45%	15%	5%																		
人が困っているときは、進んで助けていますか	<table><tr><th>地域</th><th>当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまらない</th><th>当てはまらない</th></tr><tr><td>全国</td><td>35%</td><td>55%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>35%</td><td>55%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>35%</td><td>55%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr></table>	地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	全国	35%	55%	10%	0%	山口県	35%	55%	10%	0%	周南市	35%	55%	10%	0%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、同程度。
地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない																		
全国	35%	55%	10%	0%																		
山口県	35%	55%	10%	0%																		
周南市	35%	55%	10%	0%																		
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	<table><tr><th>地域</th><th>当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまらない</th><th>当てはまらない</th></tr><tr><td>全国</td><td>75%</td><td>20%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>75%</td><td>20%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>75%</td><td>20%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr></table>	地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	全国	75%	20%	5%	0%	山口県	75%	20%	5%	0%	周南市	75%	20%	5%	0%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、同程度。
地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない																		
全国	75%	20%	5%	0%																		
山口県	75%	20%	5%	0%																		
周南市	75%	20%	5%	0%																		
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	<table><tr><th>地域</th><th>当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまらない</th><th>当てはまらない</th></tr><tr><td>全国</td><td>70%</td><td>25%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>70%</td><td>25%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>70%</td><td>25%</td><td>5%</td><td>0%</td></tr></table>	地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	全国	70%	25%	5%	0%	山口県	70%	25%	5%	0%	周南市	70%	25%	5%	0%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、同程度。
地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない																		
全国	70%	25%	5%	0%																		
山口県	70%	25%	5%	0%																		
周南市	70%	25%	5%	0%																		
学校に行くのは楽しいと思いますか	<table><tr><th>地域</th><th>当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまる</th><th>どちらかといえば当てはまらない</th><th>当てはまらない</th></tr><tr><td>全国</td><td>45%</td><td>45%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>45%</td><td>45%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>45%</td><td>45%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr></table>	地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない	全国	45%	45%	10%	0%	山口県	45%	45%	10%	0%	周南市	45%	45%	10%	0%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国より高く、県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、高い。
地域	当てはまる	どちらかといえば当てはまる	どちらかといえば当てはまらない	当てはまらない																		
全国	45%	45%	10%	0%																		
山口県	45%	45%	10%	0%																		
周南市	45%	45%	10%	0%																		
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	<table><tr><th>地域</th><th>よくある</th><th>ときどきある</th><th>あまりない</th><th>全くない</th></tr><tr><td>全国</td><td>45%</td><td>45%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>山口県</td><td>45%</td><td>45%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr><tr><td>周南市</td><td>45%</td><td>45%</td><td>10%</td><td>0%</td></tr></table>	地域	よくある	ときどきある	あまりない	全くない	全国	45%	45%	10%	0%	山口県	45%	45%	10%	0%	周南市	45%	45%	10%	0%	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的回答をした市内の生徒の割合は、同程度。
地域	よくある	ときどきある	あまりない	全くない																		
全国	45%	45%	10%	0%																		
山口県	45%	45%	10%	0%																		
周南市	45%	45%	10%	0%																		

質問事項	グラフ	分析
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）	全国、山口県、周南市の勉強時間に関するデータ。周南市は「2時間以上」の割合が最も高い。	「2時間以上」と回答をした生徒の割合は、国や県より低い。 昨年度と比べて、「2時間以上」と回答をした市内の生徒の割合は、低い。
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	全国、山口県、周南市の地域社会改善に関するデータ。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の生徒の割合は、低い。
1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	全国、山口県、周南市のICT機器使用に関するデータ。周南市は「ほぼ毎日(1日複数回)」の割合が最も高い。	「週3回以上」と回答をした生徒の割合は、国より高く、県と同程度。 昨年度と比べて、「週3回以上」と回答をした市内の生徒の割合は、高い。
1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	全国、山口県、周南市の課題解決に関するデータ。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の生徒の割合は、低い。
1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	全国、山口県、周南市の授業満足度に関するデータ。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした生徒の割合は、国より高く、県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の生徒の割合は、低い。
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	全国、山口県、周南市の学級活動に関するデータ。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした生徒の割合は、国より高く、県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の生徒の割合は、同程度。
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	全国、山口県、周南市の学習内容の振り返りに関するデータ。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした生徒の割合は、国や県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の生徒の割合は、低い。
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	全国、山口県、周南市の道徳授業に関するデータ。周南市は「当てはまる」の割合が最も高い。	肯定的な回答をした生徒の割合は、国より高く、県と同程度。 昨年度と比べて、肯定的な回答をした市内の生徒の割合は、同程度。

③ 学校に対する調査

下に示した調査項目は、周南市内の小・中学校の学校質問紙への回答について、全国と比較して、望ましい傾向にある項目を○で、やや課題の見られる項目を●で示したものである。（学校の教育活動全般についての前年度までの取組等について回答）

学校運営に関する状況／教職員の資質向上に関する状況

- 教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

- 調査対象学年の児童（生徒）は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか
- 調査対象学年の児童（生徒）は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか
- 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、学習指導において、児童（生徒）一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか
- 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか
- 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか
- 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、教科等の指導に当たって、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか

特別な配慮が必要な児童（生徒）への指導

- 学校では、調査対象学年の児童のうち、発達障害を含む障害のある児童に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。（２）情報の取得、利用及び意思疎通への配慮
- 学校では、調査対象学年の児童のうち、発達障害を含む障害のある児童に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。（３）ルール・慣行の柔軟な変更

小学校教育と中学校教育の連携

- 前年度までに、近隣等の中（小）学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行いましたか

家庭や地域との連携等

- 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか
- コミュニティ・スクール等の仕組みを活用して、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映していますか
- 地域学校協働活動の仕組みを生かして、保護者や地域住民との協働による活動を行いましたか

家庭学習

- 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか
- 調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、学校では、児童が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童の学習改善に生かしましたか

調査結果の活用

- 令和6年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか（学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含む）

3 学力向上に向けた今後の取組

※今回の調査結果を踏まえ、特に重点的に取り組む内容について記載

① 授業力向上・授業改善に向けた取組の推進

◆「児童生徒を主語にした授業づくりのスタートライン」と「振り返り」を活用した授業改善

- ・ 本市独自に作成し、継続して修正・改善を加えている「児童生徒主語にした授業づくりのスタートライン」の更なる周知徹底を図り、授業の導入や終末における「振り返り」の充実に焦点を絞り、引き続き授業改善に取り組んでいく。
- ・ 周南市教育委員会や山口県教育庁義務教育課による学校訪問の機会を効果的に活用し、各校の学力向上に向けた取組について、指導助言を行う。

② 学校の組織力の向上及び学校間の連携の強化

◆学力調査の結果等を活用した課題把握と解決に向けた組織的な手立ての確立

- ・ 児童・生徒の学習・生活状況や学力調査等の誤答分析から課題を把握し、各学校の実態にあった「学力向上プラン」を作成し、組織的な検証改善サイクルの確立を推進する。
- ・ 各小中学校における関係者を招集した、学力向上担当者会議を開催し、全国学力・学習状況調査の結果分析に基づく本市の傾向や課題を周知する。また、各校が進めている学力向上に向けた取組について、情報を共有したり協議したりすることで、各校の学力向上に向けた取組の活性化を図る。
- ・ 学校がもつ教育力を更に高めるために、周南市教育研究センター主催の若手教員の研修会等を通して、教師の指導力向上、授業改善の支援に努める。